

1. 科目名 (単位数)	保健科指導法 I (4 単位)		3. 科目番号	EDHE2347
2. 授業担当教員	石井 里佳			
4. 授業形態	◇課題提示→講義→演習・協議等→講義→振り返り など <例 1> 導入：講義から課題の把握→展開 (演習)：自分の考えをまとめる →グループでの話し合い→グループの考えを発表→全体での協議 →まとめ：協議と講義のまとめ <例 2>演習 (課題学習を生かした授業の在り方) 導入：指導法を形にする講義→展開 (演習)：課題の調査による解明 →指導案の作成→模擬授業→全体協議→まとめ：模擬授業の成果とまとめ		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	保健科指導法Ⅱ履修前に、履修することが望ましい。			
7. 講義概要	(1) 保健科教員を目指す者にとって必要な授業力の基礎を身に付ける内容とする。 (2) 生徒に分かる保健授業の展開を目指し、「教育内容の教材化、指導法、指導案作成」の基礎を身につける。 (3) 保健学習に関する主要な指導法を講義等で理解し、演習・協議等を通じて保健学習の概念を自ら描けるようにする。 (4) 生徒を取り巻く生活環境やライフスタイルの変化による新たな健康課題を学ぶとともに、保健科指導法Ⅱの授業で本格的な指導案が作成できるための基礎的・基本的な資質・力量を養う。			
8. 学習目標	(1) 生徒にとって楽しく分かりやすく学べる保健授業の展開を目指した「教育内容の教材化、指導法、指導案の作成」など、保健科教員を目指す者にとって必要不可欠な基礎・基本となる学力を、試行錯誤しながら実践的に身に付けることができるようにする。 (2) 文部科学省刊「中学校学習指導要領解説 保健体育編」と「高等学校学習指導要領解説 保健体育・体育編」の保健分野・保健科の内容について理解し、説明することができるようにする。 (3) 課題学習の進め方 (課題設定の在り方、類型、ディベートの手法を生かした課題学習など) を理解できるようにする。			
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	次時の学習内容について、教科書等で予習してくることをアサシメントとする。 レポート課題は保健教育や健康問題に関する内容であり、学習課題の事後学習の欄に記載されている通りである。			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 日本保健科教育学会編『保健科教育法入門』大修館書店、2017 文部科学省刊『中学校学習指導要領解説 保健体育編』東山書房、2017 文部科学省刊『高等学校学習指導要領解説 保健体育・体育編』東山書房、2019 【参考書・参考資料】 「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 中学校 保健体育 東洋館出版社、2020 「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 高等学校 保健体育 東洋出版、2021 文部科学省刊『中学校学習指導要領』、2018 文部科学省『高等学校学習指導要領』、2019 森昭三、和唐正勝編著『新版 保健の授業づくり入門』大修館書店、2020 植田誠治編著『学校におけるがん教育の考え方・進め方』大修館書店、2018 プリントなどの教材等は、毎時の授業で配布し使用する。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1 期待されている保健科教育への対応に関する使命感を養うことができたか。 2 学習指導要領の目標及び内容について理解し説明できるようになったか。 3 知識を活用する学習活動を取り入れるなど、指導方法の工夫ができたか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、模擬授業、レポート、指導案、基礎的理解テスト等を総合して評価する。] 1 授業への積極的参加 30% 2 模擬授業・指導案・レポート 50% 3 基礎的知識理解テスト 20%			
12. 受講生へのメッセージ	本講義のポートフォリオを作ります。講義での記録や配布資料などを保存できるファイルやノート (A4 サイズ以上が望ましい) を準備してください。 また、授業中は「1 座席は指定とする。」「2 正当な理由のない遅刻、早退、欠席をしないこと (止むを得ず欠席する場合は、書面を提出のこと)。」「3 携帯電話の操作及び私語の禁止。」を守ってください。			
13. オフィスアワー	授業前後の休憩時間			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第 1 回	オリエンテーション 模擬授業実施までのプロセス	事前学習	保健科教育法入門(以下教科書)の pp.79~86 を熟読する。	
		事後学習	保健学習の系統性について考えを深める。	
第 2 回	保健教育における保健学習と保健指導の違いと性質 小学校・中学校・高等学校における保健授業	事前学習	教科書 pp.2~19 を熟読する。	
		事後学習	保健学習のあり方について整理する。	
第 3 回	保健教育の歴史的変遷と中学校保健分野・高校科目保健の目標と学習内容	事前学習	教科書 pp.20~28 を熟読する。	
		事後学習	保健学習の目標と内容の系統性について整理する。	
第 4 回	中学校保健分野と高校科目保健の「目標」「学習内容」	事前学習	教科書 pp.44~60 を熟読する。	

	学習指導要領と検定教科書を用いた内容分析	事後学習	検定教科書の内容の把握の仕方について整理する。
第5回	教科課程内の保健科教育教材とは	事前学習	教科書 pp.61～78 を熟読する。
		事後学習	教材の定義や具体例を理解する。
第6回	評価 学習評価と授業評価	事前学習	教科書 pp.94～100 を熟読する。
		事後学習	評価の意義や方法について整理する。
第7回	保健科における学習スタイル1 性に関するディベート、ブレインストーミングを用いた授業	事前学習	ディベートで用いる課題に関するレポートを作成する。
		事後学習	それぞれの指導法に関する特徴や主観的評価を整理する。
第8回	学習指導案の作成の仕方 全案と細案	事前学習	教科書 pp.79～86 を熟読する
		事後学習	指導案の構造について整理する。
第9回	保健科における学習スタイル2 生活習慣病に関するジグソー学習を用いた授業	事前学習	今までの授業の「目標」「学習内容」「教材」の関係を整理しておく。
		事後学習	ジグソー学習に関する配布プリントを用いて、その特徴や主観的評価を整理する。
第10回	保健授業をつくる1 簡単な指導の流れを考える 目標とめあてについて考える	事前学習	授業づくりに必要な要素について整理する。
		事後学習	目標やめあての設定の仕方について整理する。
第11回	保健科における学習スタイル3 医薬品の使用に関する実習・実験を用いた授業	事前学習	今までの授業の「目標」「学習内容」「教材」の関係を整理しておく。
		事後学習	それぞれの指導法に関する特徴や主観的評価を整理する。
第12回	保健授業をつくる2 簡単な指導の流れを考える 課題の設定と発問について考える	事前学習	授業づくりに必要な要素について整理する。
		事後学習	より良い発問について整理しておく。
第13回	保健授業をつくる3 簡単な指導の流れを考える 評価について考える	事前学習	授業づくりに必要な要素について整理する。
		事後学習	評価の設定や方法について整理する。
第14回	感染症に関する授業1 ケーススタディを用いた授業	事前学習	今までの授業の「目標」「学習内容」「教材」の関係を整理しておく。
		事後学習	ケーススタディに関する配布プリントを用いて、その特徴や主観的評価を整理する。
第15回	感染症に関する授業2 ポスター作成を用いた授業	事前学習	結核」「インフルエンザ」「ノロウイルス(感染性胃腸炎)」「麻疹・風疹」「風邪」などについて各担当レポートを作成する。
		事後学習	ポスター作成の指導法に関する特徴や主観的評価を整理する。
第16回	性感染症に関する授業 ロールプレイを用いた授業	事前学習	授業づくりに必要な要素について整理する。
		事後学習	ロールプレイに関する配布プリントを用いて、その特徴や主観的評価を整理する。
第17回	がんに関する授業 ポスターセッションを用いた授業	事前学習	「がん」に関する各人のテーマに沿ったポスターをプレゼンテーションソフトを用いて作成する。
		事後学習	ポスターセッションの指導法に関する特徴や主観的評価を整理する。
第18回	教授行為 よりよい説明の仕方や話し方について	事前学習	教科書 pp.87～93 を熟読する。
		事後学習	自分の教授行為チェックシートを作成する
第19回	応急手当・心肺蘇生法に関する授業 実習を用いた授業・実物教材とICTの活用	事前学習	次時に使用するアンケートに回答する
		事後学習	それぞれの指導法に関する特徴や主観的評価を整理する。
第20回	ストレスと心の健康に関する授業 アンケート法、クイズ法を用いた授業	事前学習	心の健康に関わる学習内容や目標を確認する。
		事後学習	それぞれの指導法に関する特徴や主観的評価を整理する。
第21回	評価とテスト問題 評価とテスト問題の内容について考える	事前学習	教科書 pp.94～100 を熟読する。
		事後学習	テスト問題を作る際の要点について整理する。
第22回	模擬授業に向けた教材研究と授業検討会の視点	事前学習	pp.101～110 を熟読する。
		事後学習	担当した模擬授業、指導案の作成
第23回	模擬授業 第1回 授業検討会を通した振り返り	事前学習	該当担当者は指導案を作成する。
		事後学習	各模擬授業の内容について整理する。
第24回	模擬授業 第2回 授業検討会を通した振り返り	事前学習	該当担当者は指導案を作成する。
		事後学習	各模擬授業の内容について整理する。
第25回	模擬授業 第3回 授業検討会を通した振り返り	事前学習	該当担当者は指導案を作成する。
		事後学習	各模擬授業の内容について整理する。
第26回	模擬授業 第4回 授業検討会を通した振り返り	事前学習	該当担当者は指導案を作成する。
		事後学習	各模擬授業の内容について整理する。
第27回	模擬授業の振り返り	事前学習	模擬授業の授業評価アンケートの結果をまと

	指導案の修正		める。
		事後学習	指導案の修正、提出
第28回	保健科教諭と養護教諭	事前学習	保健科教諭とのTT授業を想定して、課題とその改善策を考える。
		事後学習	より良いTT授業について自身の考えを整理する。
第29回	今日の子どもたちの健康問題 保健学習と、保健指導・学校保健委員会等の関連	事前学習	インターネットや書籍などから、今日の子どもの健康問題についてリストする。
		事後学習	保健指導と保健学習の相乗効果に関する考えを整理する。
第30回	全授業の振り返り まとめチェックテスト	事前学習	振り返りカードから、それまでの学びを整理しておく。
		事後学習	保健科教諭としての自身の目標や決意をノートに記入する。